



## 報道発表資料

山形労働局発表  
平成26年11月12日(水)

担	山形労働局雇用均等室
	室長 宮村 雅江
	地方機会均等指導官 長島 純
当	電話 023-624-8228

～平成26年度均等・両立推進企業表彰～

**女性の活躍推進企業として**

**「エヌ・デーソフトウェア株式会社」を山形労働局長奨励賞に決定！！**

**表彰式を11月27日(木)に山形グランドホテルにて開催します**

厚生労働省では、平成11年度から毎年、「均等・両立推進企業表彰」を行っており、「均等推進企業部門」は、職場における女性の能力発揮を促進するための積極的な取組（ポジティブ・アクション）について、他の模範となる取組を推進している企業を讃えるものです。

山形労働局(局長 <sup>もりたひろし</sup> 森田啓司)では、下記企業を山形労働局長奨励賞受賞企業として決定しました。管内では、2年ぶりの受賞となります。

### 平成26年度「均等・両立推進企業表彰」均等推進企業部門

**山形労働局長奨励賞 エヌ・デーソフトウェア株式会社(南陽市)**

#### <表彰理由> (詳細は資料1のとおり)

社長からのトップダウンにより、女性が安心して長く働ける職場を目指し、社内公募で決定したメンバーによる「PANDAプロジェクト(PA(ポジティブ・アクション)をND(エヌ・デー)の活動として取り入れていく」という意味)を立ち上げ、女性の活躍推進に向けた取組を実施している。

また、女性の活躍推進の方針を株主向けの資料に明記する等対外的にも広く公表している。

さらに、女性の管理職増加に向け、その育成に向けた研修や講演会の開催を検討する等、今後取組の成果が上がることを期待される。

#### <表彰式>

**日時：平成26年11月27日(木) 13:00～13:30**

**場所：山形グランドホテル**

○山形県と合同の表彰式として、山形県女性の活躍推進シンポジウムの席上で行います。

○表彰式終了後の写真撮影、取材対応も可能です。

#### 【添付資料】

- 1 エヌ・デーソフトウェア株式会社の取組状況
- 2 「均等・両立推進企業表彰」について
- 3 山形労働局管内「均等・両立推進企業表彰」受賞企業一覧

均等・両立推進企業表彰 ～均等推進企業部門～ 山形労働局長奨励賞

エヌ・デーソフトウェア株式会社

(取材担当者：人材開発部 中川静香 TEL0238-47-7903)

代表者 代表取締役 佐藤廣志

事業内容 情報通信業

労働者数 416名(うち女性146名)※応募時点現在

**経営トップが女性の活躍推進の方針を社内外に明らかにするとともに、その方針に向けた活動を行う「PANDAプロジェクト」を立ち上げ、女性の活躍の拡大に取り組む**

**1 ポジティブ・アクションに関する方針の明確化**

- 平成25年9月より社内公募で決定した、県内外の女性メンバーによる「PANDAプロジェクト(PA(ポジティブ・アクション)をND(エヌ・デー)の活動として取り入れていこうという意味)」を立ち上げている。プロジェクト活動として、女性管理職が少ない、男性に比べ女性の退職率が高いといった現状への打開策について毎月議論した結果を最終的に提言としてまとめ、会社へ進言することとしている。
- 平成25年11月には、株主向けの決算説明用資料に「女性の活躍の場の拡大」の方針を掲載、その後平成26年5月の同資料では、さらに「女性の活躍推進宣言コーナー」への登録を掲載する等、今後も女性の活躍の拡大に努める旨明言し、ホームページにもアップしている。
- 取組を進めるに当たっては専門家を招き、経営陣が女性の活躍推進施策についてアドバイスを得ている。

**2 ポジティブ・アクションの取組**

- 採用面接の面接官として女性の課長代理をメンバーに加えた他、女性が少ないシステム開発や営業で活躍する女性社員をホームページや会社説明会で積極的に紹介するなど、女性が活躍できる場の拡大を図っている。
- 家庭の事情や配置部署の希望把握のため、自己申告書の提出を求める形とし、転居を伴う配置転換の実施に当たっては、家庭事情に配慮した運用を行っている。
- 人事考課基準を明確化し、客観的な基準により評価される形としている。
- 週2回のノー残業デーや、年次有給休暇を時間単位、半日単位で取得できる制度の導入など、労働者の定着を促す配慮を行っている。
- さらに女性管理職の増加に向け、女性管理職育成に向けた研修や講演会の開催を検討する等、今後さまざまな取組の成果が上がるのが強く期待される。

「ポジティブ・アクション」とは？

固定的な男女の役割分担意識や過去の経緯から、男女間に生じている格差を解消しようと、個々の企業が行う自主的かつ積極的な取組をいう。

具体的なポジティブ・アクションの取組としては、女性の採用や職域の拡大、管理職への登用、職場における男女の役割分担意識の解消等があげられる。



ポジティブ・アクション普及促進のためのシンボルマーク「きらら」

## 「均等・両立推進企業表彰」について

「均等・両立推進企業表彰」は、「女性労働者の能力発揮を促進するための積極的な取組」(ポジティブ・アクション)及び「仕事と育児・介護との両立支援のための取組」について、他の模範ともいうべき取組を推進している企業に対する表彰制度です。

なお、本表彰は、平成11年度から実施してきた「均等推進企業表彰」と「ファミリー・フレンドリー企業表彰」を統合し、平成19年度から新しい表彰制度として公募により実施しています。

### 【表彰の種類】

#### (1) 均等・両立推進企業表彰

##### ◆ 厚生労働大臣最優良賞

男女ともにそれぞれの職業生活の全期間を通じて持てる能力を発揮できる職場環境を整備する企業として、特に他の模範ともいうべき取組を推進し、その成果が顕著である企業に対する表彰

#### (2) 均等推進企業部門

##### ◆ 厚生労働大臣優良賞

女性の能力発揮を促進するために、他の模範ともいうべき取組を推進し、その成果が認められる企業に対する表彰

##### ◆ 都道府県労働局長優良賞

地域において、女性の能力発揮を促進するために、他の模範ともいうべき取組を推進している企業に対する表彰

##### ◆ 都道府県労働局長奨励賞

地域において、女性の能力発揮を促進するための取組を推進していると認められる企業に対する表彰

#### (3) ファミリー・フレンドリー企業部門

##### ◆ 厚生労働大臣優良賞

仕事と育児・介護が両立できる様々な制度を持ち、多様かつ柔軟な働き方を労働者が選択できるような他の模範ともいうべき取組を推進し、その成果が認められる企業に対する表彰

##### ◆ 都道府県労働局長優良賞

地域において、仕事と育児・介護が両立できる様々な制度を持ち、多様かつ柔軟な働き方を労働者が選択できるような他の模範ともいうべき取組を推進している企業に対する表彰

##### ◆ 都道府県労働局長奨励賞

地域において、仕事と育児・介護が両立できる様々な制度を持ち、多様かつ柔軟な働き方を労働者が選択できるような取組を推進していると認められる企業に対する表彰

## 「均等・両立推進企業表彰」受賞企業一覧

山形労働局雇用均等室

年 度	均等推進企業部門	ファミリー・フレンドリー 企業部門
平成11年度	山形女性少年室長賞 ㈱荘内銀行（鶴岡市）	山形女性少年室長賞 日東ベスト㈱（寒河江市）
平成12年度		山形労働局長賞 ㈱朝日相扶製作所（朝日町）
平成13年度		山形労働局長賞 生活協同組合共立社（鶴岡市）
平成14年度		山形労働局長賞 ㈱日立工機山形（山形市）
平成15年度	山形労働局長優良賞 日東ベスト㈱（寒河江市）	
平成16年度	山形労働局長優良賞 ㈱マイスター（寒河江市）	山形労働局長賞 ㈱大沼（山形市）
平成17年度	厚生労働大臣優良賞 ㈱荘内銀行（鶴岡市）	
平成18年度	山形労働局長優良賞 山形東亜ディーケーケー㈱ （新庄市） 山形労働局長奨励賞 丸果庄内青果㈱（三川町）	山形労働局長賞 ㈱コヤマ（村山市）
平成19年度		
平成20年度	山形労働局長奨励賞 荒木塗装工業㈱（寒河江市）	
平成21年度		
平成22年度		山形労働局長優良賞 ㈱山形銀行
平成23年度	山形労働局長優良賞 東北電化工業㈱（山形市）	
平成24年度	山形労働局長優良賞 山形信用金庫（山形市）	
平成25年度		山形労働局長優良賞 ㈱山形富士（寒河江市）